

QC サークル全国大会 医療・福祉団体を対象とした改善事例発表大会にて 放射線部が最優秀賞を受賞！

「2022年度 QC サークル全国大会（2022年5月12日・13日開催、主催：QC サークル本部・一般財団法人日本科学技術連盟）」と並行して開催された特別企画「JHS（医療・福祉部門）改善事例チャレンジ大会」にて、当院放射線部が全国の支部から推薦された7施設の中から最優秀賞に選ばれました。



QC (quality control) とは、継続的に製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行うことです。当院でも「医療の質を継続的に追求する文化を聖隷浜松病院に根付かせ、利用者の満足度向上に寄与する」ことを目的にさまざまなサークル活動を行っています。

今回の放射線部の発表は、これまで以下を受賞してきました。その中で業務効率化や作業品質向上の実践内容が評価され、本大会に参加しました。

- 第6337回 QC サークル静岡地区秋桜大会（2021年10月27日開催）で優秀賞を受賞
- 東海大会（静岡・愛知・岐阜・三重）「第6353回 QC サークル総合・交流大会（2022年2月9日・10日開催）」の改善事例の部門で最高位の支部長賞と体験事例優秀賞を受賞

【テーマ】一般撮影部門※ ヒヤリ・ハット報告件数の増加（サークル名：IA 分析改善隊）

【概要】ヒヤリ・ハットとは、ヒヤリまたはハットとするような、誤った医療行為が実施される前に発見できた事例を指す。ヒヤリ・ハット報告を充実させ、事例を分析し改善策を立案・実施することで医療事故を未然に防ぐことにつながる。活動の結果、報告件数は増加し目標達成。さらにはスタッフの報告の習慣が付き、安全管理の意識を高めることができた。※レントゲン撮影を行う部門



今後も、質・安全・効率ともに最適な医療の提供を目指しスタッフ一同努めていきます。ぜひ、貴社にて取り上げていただけますと幸いです。

取り上げていただける際は、予め下記へご一報ください。よろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 北岡・太田 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763